

TOYOTA ENVIRONMENTAL CHALLENGE 2050



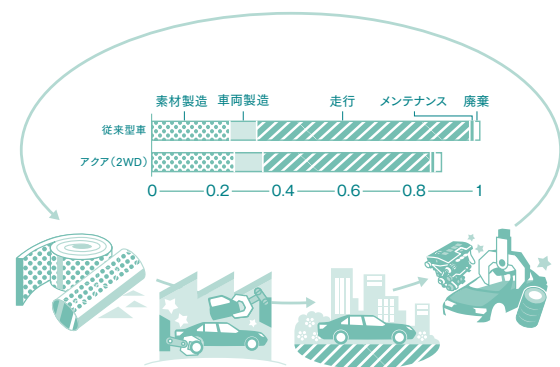
<https://global.toyota/jp/sustainability/esg/challenge2050/>

「人とクルマと自然が共生する社会」を目指して ～トヨタ環境チャレンジ2050～

トヨタは、温室効果ガスに起因する異常気象、生物多様性の喪失、水不足など、深刻化する地球環境の諸問題に対し、これまで幅広い取り組みを推進してきました。今後もクルマの環境負荷をゼロに近づけるとともに、地球・社会にプラスとなる取り組みを通じて、持続可能な社会の実現に貢献するための6つのチャレンジ(ゼロへのチャレンジ と、プラスへのチャレンジ) を実施していきます。

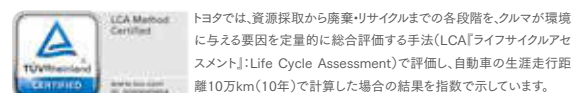
CO₂ “0” へのチャレンジ ～環境負荷をゼロに近づけるためのトヨタの取り組み～

CO₂ 0 ライフサイクルCO₂ゼロチャレンジ



トヨタはクルマの一生のCO₂削減をデザインしています

トヨタでは燃費を良くするだけでなく、設計段階から、製造・廃棄・リサイクルにいたるクルマの一生を通して、CO₂排出量を削減するための取り組みを行っています。



トヨタでは、資源採取から廃棄・リサイクルまでの各段階を、クルマが環境に与える要因を定量的に総合評価する手法(LCA「ライフサイクルアセスメント」: Life Cycle Assessment)で評価し、自動車の生涯走行距離10万km(10年)で計算した場合の結果を指数で示しています。

トヨタが乗用車を対象に実施しているLCAの手法は、ドイツの第三者認証機関テュフラインランドによるISO14040/14044規格に基づく審査・認証を受けました。

CO₂ 0 新車CO₂ゼロチャレンジ



燃費の良いクルマを選ぶと、CO₂の削減に協力できます

クルマは、燃費が良くなればなるほど、CO₂の排出量を削減することができます。トヨタでは、燃費を向上させるために、あらゆる部品の軽量化や効率化を推進しています。

CO₂ 0 工場CO₂ゼロチャレンジ



トヨタはエコカーだけでなく、エコ工場にも力を入れています

アクアをつくる工場では冬場に深い雪に覆われる環境のもと、雪を夏まで貯蔵し、その雪解け水を工場や敷地内の建物の冷房に有効利用しています。生産段階においてもエネルギーを必要としない装置の活用や、徹底した省エネ活動・設備の運転条件の見直しなど、日々改善活動に取り組み、環境に負荷をかけないクルマづくりに努めています。

地球環境へ プラス “+”のチャレンジ

～より良い環境をつくるための
トヨタの取り組み～

緑をつなぐ活動を
ひろげていきます



人と自然が共生する 未来づくりへのチャレンジ

アクアをつくる工場では、近隣住民の方々や行政の方たちとコミュニケーションを図る場や植樹会を毎年設けるなど、地域や自然と調和する工場づくりを目指しています。従業員とその家族、地域の方々が参加した植樹会によって工場内に植えられた木は累計3万1千本*に達しました。様々な種類の樹木に囲まれた自然豊かな工場を目指して、これからも積極的に森の再生活動に取り組んでいきます。

*2021年3月現在

トヨタ アクア 環境仕様

車両型式		6AA-MXPK10	6AA-MXPK11	6AA-MXPK15	6AA-MXPK16				
エンジン	総排気量 L	1,490							
駆動装置	駆動方式	前輪駆動方式			電気式四輪駆動方式				
	変速機	電気式無段変速機							
車両重量	kg	1,080	1,080~1,090	1,120	1,120~1,160	1,140~1,150	1,190~1,200	1,220~1,250	
燃料消費率 	燃料消費率*1 (国土交通省審査値)	km/L	35.8	35.1	34.6	33.6	32.0	30.1	30.0
	CO ₂ 排出量	g/km	65	66	67	69	73	77	77
参考		2030年度燃費基準優良車*2*3							
排出ガス	認定レベルまたは適合規制 (国土交通省)	平成30年基準排出ガス75%低減レベル*3							
	認定レベル値または適合規制値 CO/NMHC/NOx	g/km	1.15/0.025/0.013						
車外騒音	加速/定常/近接*4	dB	70(規制値)/-/73			70(規制値)/-/70		70(規制値)/-/69	
冷媒の種類(GWP値*5)/使用量		g	HFO-1234yf(1*6)/450						
	鉛		自工会2006年自主目標達成(1996年比1/10以下*7)						
環境負荷 物質削減	水銀		自工会自主目標達成(2005年1月以降使用禁止*8)						
	カドミウム		自工会自主目標達成(2007年1月以降使用禁止)						
	六価クロム		自工会自主目標達成(2008年1月以降使用禁止)						
車室内VOC*9			自工会自主目標達成(厚生労働省室内濃度指針値*10以下)						
リサイクル 関係	リサイクルし易い材料を使用した部品		バンパーカバー、インストルメントパネル、その他内装材						
	植物素材の活用 ケナフ		パッケージトレイトリム						
	樹脂、ゴム部品への材料表示		あり						
	リサイクル材の使用		ダッシュサイレンサー						

*1. 燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。*2. 省エネ法に基づき定められている燃費目標基準 *3. WLTCモード走行 *4. 平成28年騒音規制 *5. GWP: Global Warming Potential(地球温暖化係数) *6. フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(対象の乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められております。*7. 1996年乗用車の業界平均1,850g(バッテリーを除く)。*8. 交通安全の観点で使用する部品(ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンピネーションメーター、ディスプレイランプ、室内蛍光灯)を除く。*9. VOC: Volatile Organic Compounds *10. 厚生労働省が2002年1月に定めた指定物質で自動車に関する物質の指針値

自動車リサイクル法の施行により、下表のリサイクル料金が別途必要となります。
 ■リサイクル料金表(単位:円) ※リサイクル料金は'21年7月時点の金額。

全車	リサイクル預託金				資金管理料金	合計
	シュレッダーダスト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	情報管理料金		
全車	6,490	1,930	-	130	290	8,840

●リサイクル預託金が預託済のお車を商品車として譲渡する旧所有者(譲渡人)は、車両価値部分とリサイクル預託金相当額の金額を新所有者(譲受人)からお受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を受けることができます。詳しくは、取扱い販売店におたずねください。